



HAYATEN 2nd

Color Classic Situation Note Extension T-07

For Adult  
成人向け

CYCLONE



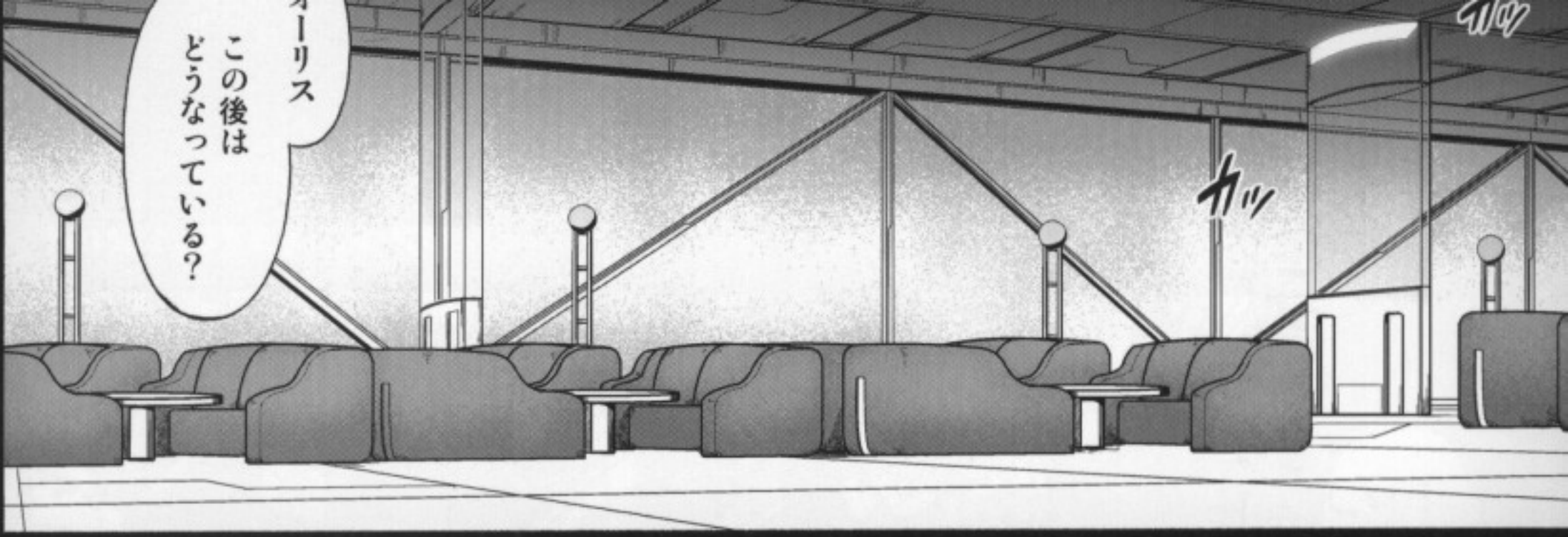
HAYATEN 2nd



HAYATEN



SPECIAL THANKS : MA-BO SAN / JINNAI SAN



オーリス  
この後は  
どうなっている？

カッ



すべて  
キャンセルして  
おけ

くだらん

陳情が3件  
立て続けに  
入っています

……  
はい



……  
分かりました

ん！！

ん！！



……これから  
例の件で  
嚴重管理区画へ  
行ってくる

そちらからは  
連絡をするな

……  
はい









……なあ  
……八神……



……  
いい加減

従順になったら  
どうなんだ？





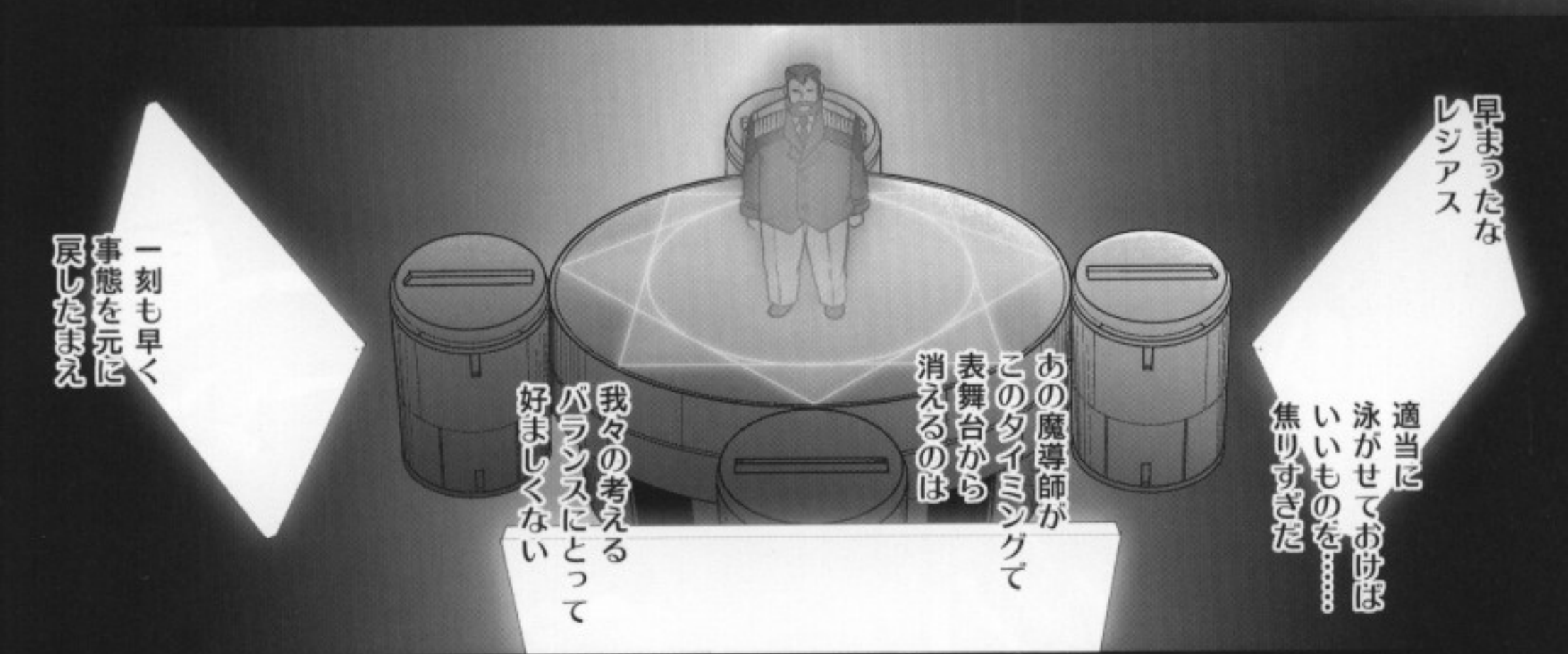
こんな……  
排除の仕方……  
……許されるわけ  
……ない……ッ

イヤ……  
……です

……  
レジアス中将ッ

……  
ふんッ

……全部……  
あなたが糸を  
引いてたんですね……  
わたしを……  
武装隊に  
襲わせたのも



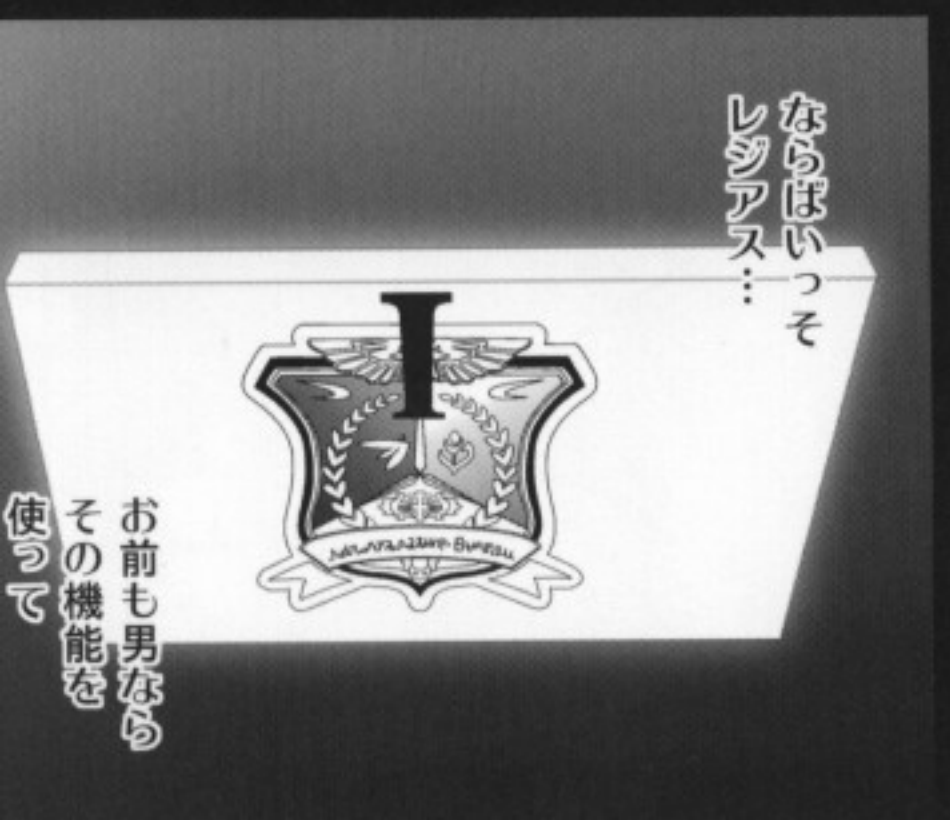
早まったな  
レジアス

適当に  
泳がせておけば  
いいものを……  
焦りすぎだ

あの魔導師が  
このタイミンクで  
表舞台から  
消えるのは

我々の考える  
パランスにとって  
好ましくない

一刻も早く  
事態を元  
戻したまえ



ならばいっそ  
レジアス……

お前も男なら  
その機能を  
使って



しかし今や  
もう……状況は引き返せ  
ないところに……

あの小娘には  
ガジェットを操る  
ところを見られて  
しまっているのです



八神はやてを  
.....

手籠めに  
してしまえ

恥ずかし……  
ないんです……  
……かッ

こんな……  
コトッ





…思い通りにッ

自分…が  
犯罪者に…

…なっ…  
…ても…

する…ため  
な…ら…

黙れッ…

惚けて  
ろくに舌も  
まわらんくせに

小娘が  
知った口を  
きくな!

い…いん…  
です…かッ…

















いやッ!

嫌やッ  
やめ……

ガッ

ガッ  
ガッ

……お  
お願い……ッ!

それだけ  
は……ッ



そのクスリ  
だけは……

いやッ……  
イヤあああッ

ハハッ  
そうか八神

お前でも  
コノ薬は怖……





まあどれだけ  
桁外れの  
魔導師といっても

お前も人間に  
違いはないからな

ポッポッ  
ポッポッ  
ポッポッ

ポッポッ  
ポッポッ  
ポッポッ



こうして  
クスリを  
ぶち込まれたら  
それまでだ

どれ……

ドクンッ

ポッポッ  
ポッポッ  
ポッポッ

ポッポッ  
ポッポッ  
ポッポッ

ポッポッ

ポッポッ

ポッポッ

ポッポッ  
ポッポッ  
ポッポッ



武装隊が  
使った時の…  
…倍の量だ

存分に  
楽しみ…

八神…ッ







……ちがじし……

びびびびびび

この前……の  
時とは……

桁が……

びびびびびび

……快恩の格か……

すんねん  
違い

ヒッ

ヒッ



ダメ……  
止め……っ

動かさ……ん  
とい……てッ！

ええい  
わめくな！

じっと

ガッ  
ガッ  
ガッ

アッ  
アッ  
アッ

ズン

お……お……  
お……お……  
お……お……

わたし……

こんなん……ッ  
狂……うッ

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ



ちゅるっ。

どうせ

あのクスリの味を知ってしまったお前は

二度と普通のカラダには戻れんのだ

さっさと狂えばいい

あーあーあー

あーあーあー

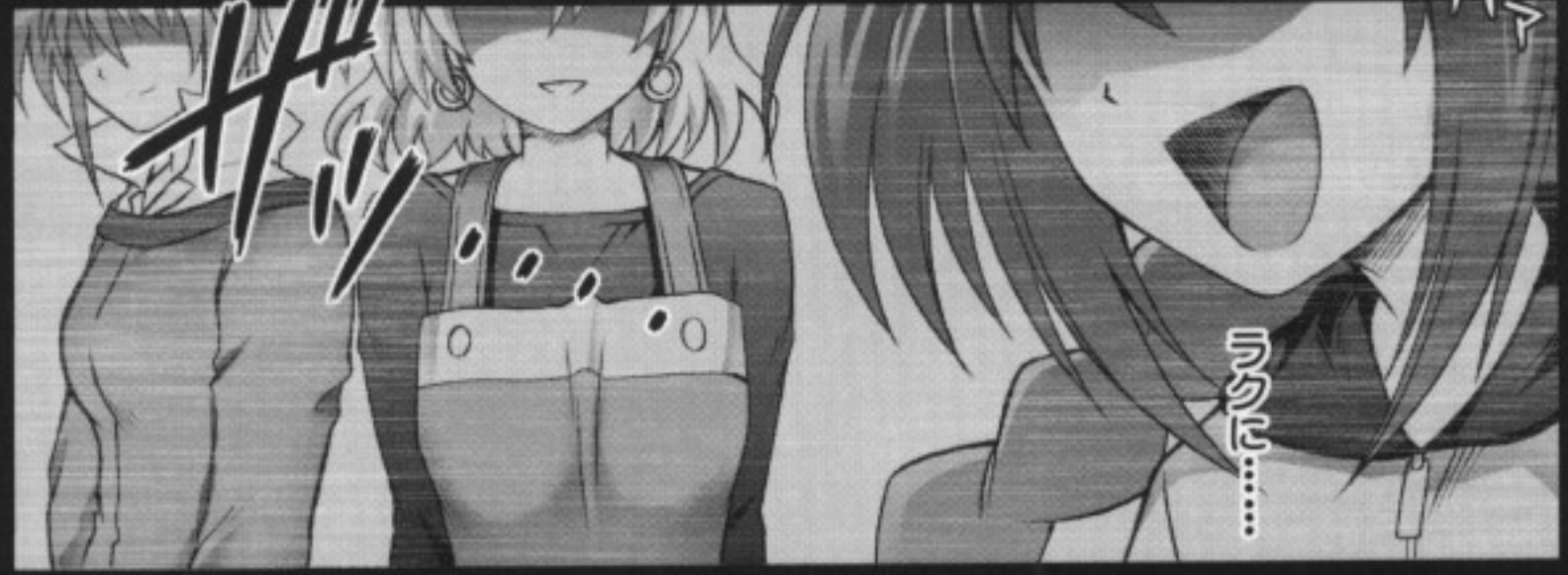
ラクになるとは思わんか？

アタマの中もおかしくなってしまう方が





「このお前さん……  
何かおかしな……」



嫌……や……  
シ……

カラダはもう……  
こんな風になって  
しまったけど

か……

超SUIJIN  
……







もしお前が今後……私個人に忠誠を尽くすというのなら

解放して元の生活に戻してやってもいい

……？



終わり方ッ

……したくないッ

……



こんな落としどころは……どうだ？



局じゃなく……あなた個人に……？

……忠……誠？

そうだ



お前のようなケタ外れの魔導師を特に信用ならんと思っている

今は局に奉じていても将来いつ背くか分からんからな

ではそんな危険因子に私ができるせめてもの対抗策は何だ？

そう……出力リミッターだ……





私の強力な推進で  
部隊ごとの  
魔力ランク別長よ

アッ...  
アッ...  
そうだ



……八神

本局から  
地上本部に  
異動を申請しろ



つまりそれは……  
私にずっと  
リミッターを  
つけて

飼犬に  
しようって事  
ですか……



そもそも  
私の理想は

高ランク魔導師  
全員に無条件で  
出力リミッターを  
つけること

……信頼できる人が  
上にいるならまだしも  
……  
そんな制限を  
この人から受けたら  
……私は……







嫌なら別に  
それで構わん



お前が  
コワれて  
しまうまで  
ひたすら  
犯しては  
クスリを使い…







また犯す

…その  
繰り返しを  
するだけだ

…わッ…  
…分かり

クッ  
クッ  
クッ

クッ

クッ  
クッ  
クッ



全部……

何で……

言……  
き……  
聞……

クッ

クッ

クッ  
クッ  
クッ

クッ  
クッ  
クッ

クッ

クッ

クッ

クッ

クッ

言……  
つ……  
通……  
り……  
ト……  
し……  
ま……  
す……  
か……  
ら……  
ッ……  
!!!

か……  
き……  
回……  
さ……  
な……  
い

で……  
え……  
ッ





お前の  
その言葉を  
信じて

なら……

いいものを  
くれて  
やろう



いい心がけた



飲ませたん  
です……か……ッ

な……  
何を……



これなら……



さっきまでは  
刺激が強すぎて  
愉しむ余裕も  
なかった  
だろうが

催淫剤の効果を  
やわらげる薬だ

少しだが









あかん  
……ツ

シ  
……じざん  
……じざん

気持ち……  
良すぎて  
……ツ

……  
腑抜けてまっ  
……ツ!!!

ヒクッ







上も下も……  
固くしておって

せっかくだ  
……八神

私の駒と  
なった褒美に  
いい思いを  
させてやる

どこか攻めて欲しい  
ところがあつたら  
言ってみろ







.....  
「んん」

んんん...

んんんん

んん

カ  
ア  
ア

汚い...  
うわ...  
うわ...

うわ...  
うわ...



特別に

いいだろう

ああ.....  
そういえば武装隊どもに  
犯されていた時も

そこに強く  
反応していたな

ア

んん

んん

んんん





ちゅる...

ちゅる...

ちゅる...

ちゅる...

ぐわんぐわん...

ぐわんぐわん...

ぐわんぐわん...

ぐわんぐわん...

ぐわんぐわん...

ぐわんぐわん...

これで満足か?

...八神

ちゅる...

ちゅる...



フン……  
とんだ変態  
魔導師だな



さあ  
そろそろ  
こっちも

限界が  
近そうだ



このまま  
中に……

……  
……











これからは  
私の許可無くSS級の  
魔導師には戻れない

.....  
ふう

イクボニッ

びくっ  
びくっ  
びくっ

忘れるなよ  
八神

貴様には  
二度と英雄気取りな  
真似をさせないから  
そのつもりでな

おは

おは

おは

おは

おは

びくっ

びくっ

びくっ



ちゅっ





ラインもわたしも  
後遺症って言ったなら…  
数日間の記憶喪失ぐらい



身体は  
ピンピンしてる  
やろ？

まあ……  
そうだけど

八神……

ほな…  
行くからな

ヴィータも  
一日  
頑張ってたな！

お…

異動は……  
何度も留意を受け  
ましたけど……  
ムリを…通しました

予定通り…  
来月からは地上本部に  
籍を移します

では…  
事件の処理は  
どうした？

ラインフォースには…  
…記憶の改ざんを…

あの日以降のコトは  
忘れてもらって……

私自身も  
本局からの聴取には  
……記憶喪失で  
通しました



……

……の後の  
予定は？

……

……

……あ……あ……  
ありがとうございます

……

……

……



……

結構……

……





**HAYATE**